

平成30年度北海道防災総合訓練実施要綱

1 訓練目的

北海道地域防災計画第4章第2節「防災訓練計画」の規定に基づき、北海道、防災関係機関、関係市町村が共同で訓練を実施することにより、同計画第5章で定める「災害応急対策計画」の実効性を検証し、北海道の災害対応力の強化を図る。

2 訓練想定

台風の接近に伴う大雨の影響により、道内広域において、土砂崩れや河川の氾濫などの被害が発生している。

3 訓練内容等

(1) 実施日及び主な会場

ア 平成30年10月11日（木）

- ・ 十勝～救出救助：利別川（足寄町）
物資輸送：十勝港（広尾町）
- ・ 日高～物資輸送：様似川（様似町）

イ 平成30年10月13日（土）

- ・ 上川～救出救助：剣淵川（士別市）
物資輸送：名寄市、士別市
- ・ 空知～物資輸送：恵岱別川（北竜町）
- ・ 留萌～物資輸送：留萌港（留萌市）
- ・ 石狩～物資輸送：石狩湾新港（石狩市）

※上記のほか、近隣市町村での実施を調整中

(2) 主な訓練項目

- ・ 被災状況の収集
- ・ ヘリやボートによる救出救助
- ・ 孤立地域への物資輸送
- ・ 急病患者の搬送
- ・ 臨時橋梁の設置
- ・ 支援物資の受入、仕分け
- ・ 避難所運営、物資受入 など

4 特徴

- (1) 平成28年の大雨等災害や昨年の台風18号の接近に伴う大雨災害などを踏まえ、道内広域における災害への対応について、関係市町村や関係機関が連携の強化や対応力の向上を図る。
- (2) 国からプッシュ型で送られてくる支援物資を効率的に輸送するため、物資集積拠点で受入・仕分けを行い、トラック協会など関係機関と連携し、市町村の物資集積所や避難所へ広域輸送する。